

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 39

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30~
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hrcrc@at.wakwak.com



会 長 佐 藤 三千秋
会長エレクト 百 濟 洋 一
副 会 長 和田栗 一 良
幹 事 大 畑 齊
会報委員長 宮 崎 康 治

MAKE DREAMS REAL 夢をかたちに

2008~2009年度 国際ロータリー会長 D. K. リー

第 1728 回例会 平成 21 年 6 月 8 日 (月曜日) 第 39 号

本日の例会

6月8日(月) 第2例会

- ◎ソング 「四つのテスト」
- ◎卓 話 「経営について考える」
ー日本経営品質賞ってご存知ですか?ー
(担当: 岩橋 俊之会員)
- ◎本日の献立 お造り定食

次回の例会

6月15日(月) 第3例会

- ◎卓 話 「東大阪の経済あれこれ」
ゲストスピーカー
東大阪市健康福祉局 健康部
部長 木村 潤一様(前経済部長)
(担当: 中村興志夫会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

先週の例会記録

6月1日(月) 第1例会

- ◎ゲスト 国際ロータリー第2660地区
IM第4組ガバナー補佐エレクト 鈴木 洋氏

会長挨拶

会長 佐藤三千秋

5月30日(土) 夕刻、大阪城南RCの40周年記念式典に当クラブを代表して出席致しました。東輪会会長、幹事6名を含め、出席者は約280名ぐらいで、それでも海外からの出席予定者がインフルエンザの影響で100名ぐらい急遽減ったそうです。盛大な記念式典でした。

当クラブが創立して37年ですから、3年先輩のクラブのロータリー活動の様子を見れるチャンスだと思って出席しましたが、現在65名の会員規模ながら、既に中川章三ガバナーを輩出し、再来年には二人目のガバナーを送り出そうとしているクラブで活気があり、40周年記念事業も地域の社会奉仕、また、環境保全事業として吉野山山頂での桜等の植樹を大々的に実施し、大きく新聞報道でとりあげられて、「大和ふれあいの森」認定一号となったそうです。

当クラブも3年後、2012年の2月には40周年を迎えることとなりますが、チャーターメンバーの方々、元会長の方々を中心として全会員がまわって、活気あるロータリークラブとして、また、百濟次年度会長が提唱されています強い個性のあるクラブとして迎えらることを願っています。

幹事報告

幹事 三木武志

1. 本日例会終了後、新旧合同理事会及びクラブ協議会を、3F春日の間にて開催いたします。渡辺ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐エレクトご臨席です。

出席報告

小川委員

本日の会員数	43名
本日の出席者数	33名
本日の出席規定適用免除会員	16名
本日の出席率	84.62%
5月14日の修正出席率	48.28%

SAAニコニコ箱

松浦副SAA

佐藤会長 6月のロータリー行事をよろしく！
金子(誠)会員 家族会お世話になりました。度々の欠席のお詫び。
鈴木会員 SAAの職務も後一ヶ月となりました。気を引き締めて最後まで全うしたいと思いますので、よろしくお願ひします。
森 会員 肺炎の為2週間入院。ご心配をお掛けしました。6/15～6/30迄世界大会に出掛けますので、例会欠席致します。

6月のお祝

- ◎入会記念日 近藤会員
- ◎会員誕生日 金子(誠)会員
- ◎夫人誕生日 瀧田 房江様 中村由起子様
小林 靖枝様 岡田久美子様
- ◎結婚記念日 黒田会員
- ◎創立記念日 西田 近藤 藤原 宮田 森
岩橋(各会員)
- ◎5月の内祝ニコニコ 累計 1,017,500円
- ◎5月のニコニコ箱 53,000円
累計 892,000円
- ◎5月の米山BOX 累計 124,209円

委員会報告

会員増強委員会

次年度委員長 藤原英夫

5月30日、地区会員増強セミナーがYMCA会館にて行われましたので、百済会長エレクトと参加いたしました。1時半から4時半の予定で概ね3時間、会員増強につき講演会とバズセッションが行われました。基本的な考えとして短期に成果を願うのではなく、3年計画ぐらいの余裕のある方針で取り組むべきであって、従って会員増強委員会の構成も考える事が必要なことと、こんな事でありました。現実の話、日本では、2009年1月現在、2,308クラブ、会員数95,126人でピーク時から見ますと4,596人の減少となっています。2660地区でも約1,000人の減少となっています。ただ、女性会員は増加傾向にあり、社会進出の増加と女性会員の良さを認める傾向にあるようです。はっきりしている事は、退会者を出さない事は勿論、会員一人ひとりが危機意識を持って、常に会員増強の事を考える時期だということです。

卓話 「サイクロンの支援活動報告」

ジャパンハート 江田愛子様

この度はジャパンハートのサイクロン「ナルギス」緊急支援プロジェクトにご寄附を頂き、誠にありがとうございました。被災後より展開した当団体の支援プロジェクトを報告させて頂きます。2008年5月、ミャンマー南部のデルタ地帯をサイクロン「ナルギス」が直撃し、大きな被害をもたら

しました。以前よりミャンマー国内で現地に密着した形で医療活動を行ってきたジャパンハートは、医師・看護師やミャンマー人ボランティアとでチームを結成し、被災地支援活動を行いました。主に①医療支援②食糧支援③屋根支援④子ども教育支援の4つのプロジェクトを展開、外国人の立ち入りが制限される被災地で綿密に調査を行い、村の生活に密着したきめ細かい支援を行えたのが当団体の特徴だと思っています。

その感動の中で、サイクロンにより親を亡くした子どもたちと出会いました。その子どもたちは、それぞれ将来の夢を持っており、それが叶えられるように私たちは末永く支援していきたいと思っております。当団体が支援しているのはヤンゴン管区コンジャンゴン市内の村の子どもたちです。「子ども教育支援」として現在は月に3-4回のペースで各家庭や学校を訪問して子どもたちが元気にやっているかを見守っています。具体的な支援としては①教育サポート(学費のサポートや教科書・文房具などの供給)②生活サポート(主食であるお米の支援)③精神的サポート(レクリエーションやバス旅行など)の3つを行っております。この支援は子どもたち全員が社会的に自立する年齢まで、今後10年単位でサポートを行っていくと思っています。私たちは日本の多くの方からのご協力により、活動できているということに感謝の気持ちを常に抱き、今後も子どもたち一人一人のサポートを続けていきたいと思っています。温かいご協力、本当にありがとうございました。

2008～2009年度第12回定例理事会(新旧合同)議事録

日時 21年6月1日(月)新旧クラブ協議会終了後

場所 シェルトンホテル大阪3階春日の間

出席理事 佐藤三千秋 百済洋一 和田栗一良
(敬称略) 宮田照男 三木武志(欠) 福岡康民
鈴木勝俊(欠) 細川勝治
中村與志夫(欠) 岩崎史郎
切石博之(欠) 瀧田浩彦 郷田清義
湯谷登來男(欠) 浅野光男 小川高弘
岡田忠彦 (12名)

決議事項

1. 次年度7月のニコニコキャンプ登録の件
2名×6,000円 登録 承認
2. 地区からの依頼 ホームページ開設の件 継続審議
3. クラブ旗購入の件 確認の上購入 承認
4. 渡辺ガバナー補佐への謝意
「直前会長・幹事慰労会」を「直前ガバナー補佐並びに直前会長・幹事慰労会」とし、記念品を贈り、クラブ全員の謝意とする。 承認